

＜平成29年度 医療情報の理解促進に関する研修会＞

人生の最終段階における医療とケアのあり方 ～本人・家族とともに考える意思決定～

《プログラム》 平成30年2月14日(水曜日)

15:00	I 開会「東京都の医療情報の理解促進の取組」 東京都福祉保健局医療政策部医療政策課(都事務局)
15:15	II 講演「人生の最終段階における医療とケアのあり方 ～本人・家族とともに考える意思決定～」 講師 東京慈恵会医科大学附属 柏病院総合診療部診療部長 三浦 靖彦 氏 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"><p>人生の最終段階を暮らしの場である自宅で過ごすことを多くの患者が望んでいますが、実際には7割程度の方が病院で亡くなっています。(出典：厚生労働省「平成27年人口動態統計」(東京都分))</p><p>希望する最期の過ごし方や医療について患者自身で考えてもらうには、患者や家族へどのような情報をどのように伝えればよいか、患者の意向に基づいた支援の方法について御講演をいただきます。</p></div>
16:35	III 質疑応答
16:55	IV 閉会

受講申込書

※記入後、ファクシミリで送信願います。(送付状は添付しないでください。)

送付先 東京都福祉保健局医療政策部医療政策課医療改革推進担当 上原 行

FAX 03-5388-1436 【締切:平成30年2月7日(水曜日)】

施設名:	所属:
担当者名: (ふりがな)	電話:

(受講希望者の職種または役職、氏名をご記入ください。)

職種(または役職)	氏名
	(ふりがな)
	(ふりがな)

上記の講師にお聞きになりたいことがありましたらご記入下さい。